

アメリカバスケットボールのスター選手であった Kobe Bryant / コービー・ブライアントさんが、先週亡くされました。ご両親が大好きだった「神戸ステキハウス」から「Kobe」と名付けられたというエピソードもあり、日本でも大人気でした。

ロサンゼルス・レイカーズで活躍したコービー選手は、ここオレンジ郡に住み、ニューポートビーチの教会に家族で通う敬虔なクリスチャンだったそうです。他の礼拝出席者の迷惑にならないように、目立たない一番後ろの席にいつも家族と一緒に座っていました。事故当日は日曜日でしたが、その日も朝7時の礼拝に出席し、それからジョン・ウェイン空港に向かい、ヘリコプターに乗って、その事故に遭ってしまったということでした。

栄光も挫折も経験したコービー選手でしたが、こうして主の前に忠実に生きていこうとした。そんな彼が、そして13歳のお嬢さんと一緒に、どうしてこんなにも早く天に召されて行ったのか・・・その答えは、誰にも分かりません。しかし、聖書はこのように語っています。

「死に至るまで忠実であれ。そうすれば、いのちの冠を与えよう。」
ヨハネの黙示録2:10

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、天にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2020年2月2日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org
4872 Bishop St, Cypress, CA 90630
Facebook: オレンジ郡キリスト教会
ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「あなたがたは、いのちの言葉を強く持って、彼らの間で星のようにこの世に輝いている。」

ペリピ2:15

☆集会所案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

